

第6回 船舶産業の変革実現のための検討会 議事概要

1. 日時：2025年6月19日（木）10:00-12:00
2. 場所：経済産業省別館 840 各省庁共用会議室
3. 議事：

委員等からの主な発言は以下のとおり。

3. 1. 船舶産業を取り巻く現状

船舶産業を取り巻く現状について、委員から特段の発言はなかった。

3. 2. 船舶産業の変革ロードマップに基づく取組の進捗状況について

- 人材確保について、職人技ではなく、オートメーションや省人化をはじめとする造船 DX にクローズアップした PR を打ち出すべきではないか。DX オートメーション補助金等の取組を紹介して、人材確保の目玉の1つにするべきではないか。
- 健康・安全・環境（HSE）に係る取組について、しっかりと打ち出していくべきではないか。これにより、実際に造船業界に入る人のみならず、親世代への PR にもなると考える。
- （長崎県からの説明に関して）長崎県として感じている手応え、成果等をご共有いただきたい。

→今回、造船振興連絡会議の立ち上げに際し、長崎県から造船所、工業高校及び大学の方々に直接説明に伺ったところ、いずれの方々からも「こういう機会を待っていた」とか、「ありがたい」といった話を聞くことができ、県としてもしっかりと取組を進めていく必要があると感じたところ。また、高校生、大学生等について、長崎県においては県外に進学、就職する方が多いが、その理由として「長崎県内に企業がないから」という声をよく聞く。しかしながら、企業のことをよく知らなかったという実態もあり、(当該会議を含めた)PRによって「こんな造船所、企業があったことを初めて知った」といった声を聞いて、魅力発信の効果があったのだと考えているところ。

3. 3. 今後の進め方

(非公表)

以上